

おめでとう！！40回連続出場！

～ 夫からの一言が40年の始まり・・・～

北海道札幌市の平岸プールで開催された「ジャパンマスターズ2025 (9/15～21)」で、STGスイミングアドバイザーの大崎喜子さん(87)が「ジャパンマスターズ」40回連続出場で表彰されました。当日は、お昼休みにプールサイドで高橋繁浩 日本マスターズ水泳協会会長から表彰状が贈られ、選手、役員、関係者からの大きな拍手で会場内は大いに盛り上がりしました。40年にわたって元気に泳ぎ続けてこられたことは、マスターズスイマーの模範であり、楽しく水泳を続けることの大切さを実践されています。

大崎喜子さんのマスターズ水泳へのデビューとなったのが、夫(故大崎剛彦氏)からマスターズ水泳の話を聞き、東京千駄ヶ谷屋内プールで開催される第1回のこの大会に出場を進められたことから始まります。そして、この大会では、自由形の2種目に出場し、見事に金メダルを獲得されました。その後の活躍は、皆さんもご存知とは思いますが、40年に渡って大会へ続けて出場するだけでもすごい事です。出場する種目も専門種目の自由形だけにとどまらず、それまでに泳いだことのない背泳ぎ、平泳ぎ、そしてバタフライにも挑戦され、チャレンジマイセルフの言葉通りマスターズ水泳を実践されてきました。その結果が、世界新記録樹立292回という素晴らしい記録にもつながったと思います。

また、この間には、ゴーグルに水が入りレースを途中で棄権したり、スタート違反で失格になったこともあったそうです。

穏やかで笑顔が素敵なお大崎喜子さん、これからも マスターズ水泳の精神である「健康・友情・相互理解・競技」をモットーに、「自分の意思で、自分のペースで、自分の目標を持ち、その目標に挑戦する」姿を見せ続けていただけたことと思います。

(記事：T.T)

STGスイマー
総勢20名が
参加しました！

大会トピックス！ 第40回ジャパンマスターズ2025 in北海道(2025/9/15-21)



全国から20代から90代まで幅広い年齢層のマスターズスイマーが集い、世代を超えて熱いレースが繰り広げられました。会場は、レースで自己ベスト更新を目指す真剣な表情、仲間を応援する声援、顔見知りになったお友達との談笑・・・たくさんの思い出が出来る場所でもあります。

特に年代別の記録を塗り替える選手や、各種表彰では会場中から大きな拍手が送られた時の一体感は感動ものです！

さらに今回は、記念大会ということで、今年の世界水泳シンガポールで銀メダルを獲得された成田実生選手も来場！

デモンストレーションで200m個人メドレーを披露。

マスターズ大会は、記録だけでなく「生涯スポーツ」として水泳を楽しむ大切さを改めて感じさせてくれる場でもあります。

初心者だから！いい記録で泳げないから！ではなく、

「楽しみたい！」・「目標を持ってもう一度っ！」っと思って

これからもスクールの仲間たちと一緒に、次の大会を目指して

ほしいと願います。

来年のJAPANマスターズは宮城県で行われます！

STGスイマー50名以上で参加しましょう！

(記事：小田委員)



大崎喜子さん(中央)

2026年
JAPAN in宮城

2026年の「JAPANマスターズ」は宮城県で開催！

競技会？それともグルメ？ 二兎追うものしか！ 二兎を得ず！

2026年のジャパンマスターズは宮城県で開催されることが発表されております！
ジャパンマスターズは、マスターズ水泳協会の個人登録をされている方ならどなたでも参加が出来、関西や中国地域で行っている公認大会とほぼ変わりません。
今までに参加されていた方も、泳ぎ終わったら〇〇に観光に行ってみて来ます！
その後に〇〇を食べに行ってみて来ます！何年振りかの友人に会ってきます！



などなど、水泳以外に楽しんでいる方結構います。

〇水泳大会があるからついでに旅行？

〇旅行メインで ついでにちょっと泳いでみる？

楽しみ方は人それぞれ！でも2つを一度に楽しめるなんて

めっちゃめっちゃ贅沢な事をしていませんか？これがマスターズ！

引率コーチが会場のサポートも行います。是非ご参加を！(記事：高岡委員)



マスターズ役員！狩俣から
知っておいてほしいルール！

マスターズ水泳大会出場前にルールの確認を！

「折返監察員」からの目！

～バタフライの水没に要注意～



バタフライのルールに「スタート後、折り返し後は、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。また、次の折り返し、ゴールまでは、体は水面上にでていなければならない。」とあります。

特に多いのが、100m・200m時に長くのびを取り過ぎて、完全水没となることがあります。また、折り返し(ターン)手前、ゴールタッチ前にタッチのタイミングが合わず、潜ってしまうこともあります。

バタフライに出場する際は、完全水没にならないよう、ご注意ください。

まずはしっかり練習することが重要です！



(記事：狩俣委員)

近畿・中四国地方と主要な水泳大会などの情報



●STGマスターズ通信記録会【11月1日(土)～30日(日)】

会場：各スクール・チームのプールで行います
締切：各スクール・チームへお問い合わせください。

●第12回日本マスターズ水泳スプリント選手権 WEST【11月15日(土)・16日(日)】

会場：インフロニア草津アクアティクスセンター 25m×10レーン
締切：募集は終了しております。詳しくは日本マスターズ水泳協会 ホームページでご確認を！

●新春マスターズスイムミート 【2026年2月15日(日)】

会場：インフロニア草津アクアティクスセンター 25m×10レーン
申込：11月27日～12月10日 但し、定員1300名を超えた場合は申込期間であっても募集は終了します。

●第41回日本マスターズ水泳選手権大会【2026年10月8日(木)～12日(月・祝)】

会場：宮城県総合運動公園 セントラルスポーツ宮城G21プール
締切：開催要項はまだまだ先になります。<日本マスターズ水泳協会 ホームページでご確認ください>

STGグループの情報が満載！

関西のマスターズ情報を中心に閲覧する事が出来ます。

